

TAKE FREE
ご自由におもちください

地域のミュージアムに行こう! 文化・芸術の秋!

すたっとTV 検索 動画配信中! <http://www.stad-tv.com/>



表紙写真/やちよ給手紙の森美術館

フルーツバスケット

成田市

10月20日(木)~25日(火)
10:00~20:00(最終日18:00終了)
ボンベルタ成田 1階催事場

籐バッグ、着物リメイク、ワイヤークラフト、ステンドグラスなど、様々な手仕事の仲間たちが集結。1DAYレッスンやカフェなど日替わりの楽しみも豊富です。23日(日)には話題のスコップ三味線も登場! 入場無料。

☎ マダム工房

☎ 090-4167-1064(北嶋さん)



ジャズin佐倉

佐倉市

「フルーツとヴィブラフォンでジャズ」

11月12日(土) 14:30開場 15:00開演
佐倉市民音楽ホール

フルーツ奏者の小宅珠実氏を中心に、ヴィブラフォン、ピアノ、ベース、ドラムの演奏仲間がステージを盛り立てます! 大人前売り¥2,000、高校生¥500、中学生以下¥400、障がい者¥300(付添者¥200)、未就学児無料。

☎ 「ジャズin佐倉」コンサート実行委員会

☎ 090-9967-0704(羽山さん)



草深の森「森の音楽会」

印西市

10月29日(土) 14:00~16:00

NPO法人ラーバン千葉ネットワークが里山保全を行っている草深の森で、小玉友里花さん(ソプラノ)と泉谷景子さん(ピアノ)による演奏をお届けします。森のカフェも臨時開店! 素敵な音楽と淹れたての珈琲を味わい下さい。入場無料。申込不要。

☎ NPO法人ラーバン千葉ネットワーク

☎ 0476-37-6419



第8回障害者作品展 ふれあいギャラリー

佐倉市

10月27日(木)~30日(日) 10:00~18:00
(初日13:00開始・最終日15:00終了)
佐倉市立美術館 3階市民ギャラリー

佐倉市在住の障害者による年に一度の作品展。絵画、書道、陶芸、造形など、多彩な作品約300点が披露されます。29日(土)には、4階で佐倉東部地区社会福祉協議会による「ふれあいコンサート」も開催! 入場無料。

☎ 佐倉市社会福祉協議会ボランティアセンター

☎ 043-484-6198



看護 × 情報

2017.4 STRAT

REAL CHANGE!

- 総合情報学部総合情報学科
- 看護学部 看護学科(2017年4月開設)

学校法人東京農業大学

東京情報大学

〒265-8501 千葉県千葉市若葉区御成台4-1

お問い合わせ・資料請求 ☎ 043-236-1408

大学祭へ遊びに行こう!

The SHOWFUSAI (※会場: 東京情報大学)

翔風祭 10/22 Sat .23 Sun

10:00 ~ 18:00 (23日 後夜祭 17:10 ~)

第29回目となる東京情報大学の大学祭では、模擬店はもちろん、文化芸術展、スタンプラリー、フリーマーケット、体験コーナー、ステージライブ、公開講座などイベント盛りだくさん!

23日の後夜祭では、お笑い芸人「NON STYLE」なども登場!

進学相談会も同時開催!

看護学部イベント開催!

24th 若葉区民まつり 11/6 Sun

2017年4月東京情報大学は看護学部を新設します。

新設に伴い様々なイベントをおこなっております。11月6日は、若葉区民まつりの会場内で「地域が育てる、地域を育てる 訪問看護」をテーマに、公開討論会を開催します!

開催時間 11:30 ~ 12:30 会場 東京情報大学 4号館メディア・ホール





地域のミュージアムに行こう!

深まりゆく秋。美術館や博物館など、私達のまちには魅力的なミュージアムが沢山あります。今秋は、地域のミュージアムで様々なジャンルの作品鑑賞や郷土の歴史を学び、文化・芸術の秋を堪能しませんか!

やちよ絵手紙の森美術館 八千代市

今年11月で開館8周年を迎える絵手紙の美術館。妻の瀧下むつ子さんが絵を描き、文章を考え、書道家のご主人白峰(はくほう)さんが筆文字でしたためる夫婦二人三脚による作品制作です。季節感溢れる絵と綴られた言葉が、観る者をやさしく包み、何気ない日常にかけがえのない幸せがあることや生きることの大切さを伝えます。小さな秋から秋一色、そして晩秋と、季節にあわせて作品を展開。日々の喧騒から足を止め、じっくり作品を味わい下さい。

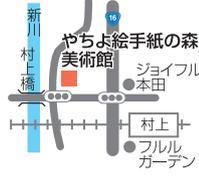
- ★9月1日～10月10日「小さな秋を見つけた。絵手紙原画展」
- 10月12日～11月13日「秋一色! 彩り豊かな絵手紙作品展」
- 11月15日～12月25日「晩秋の草花たち・クリスマス展」



★書道家の瀧下白峰さんとエッセイストの妻むつ子さん



★「赤とんぼ」より、抜粋。
★「そのまます」



①【やちよ絵手紙の森美術館】
 開館時間:10:00～16:00
 休館日:月曜日(祝日の場合は翌日休館)及び月末の火曜日
 入館料:一般¥500、小・中学生¥200
 所在地:八千代市村上南2-16-25
 ☎ 047-487-6265
 ◎ <http://yachiyohi-etegami.jp/>



国立歴史民俗博物館 佐倉市

国立歴史民俗博物館くらしの植物苑では、11月から毎年恒例の特別企画「伝統の古典菊」を開催。平安時代から近年に至るまで、その時代を反映するように様々なかたちの変化に富んだ菊が作り出されてきました。筆先のような花卉を持つ嵯峨菊や花卉の垂れ下がった伊勢菊など、古典菊を愛でながらその時代に思いを馳せませんか。

★江戸菊「八幡山」



①【国立歴史民俗博物館くらしの植物苑】
 会期:11月1日(火)～27日(日)
 開苑時間:9:30～16:30(入苑は16:00まで)
 休苑日:月曜日(祝日の場合は翌日休苑)
 入苑料:高校生以上¥100、小・中学生無料、毎週土曜日は高校生無料。
 所在地:佐倉市城内町117
 ☎ ハローダイヤル ☎ 03-5777-8600(8:00～22:00)
 ◎ <http://www.rekihaku.ac.jp>

DIC川村記念美術館 佐倉市

この秋、DIC川村記念美術館では、「レオナルド・フジタとモデルたち」を開催! 乳白色の下地と極細の描線で、自己のスタイルを確立し、ヨーロッパの近代美術史において成功を遂げた藤田副治。展示では画業の中心を占める人物画にスポットをあて、初期から晩年までの作品約90点を、モデルに関連する資料を交えてご紹介します。生誕130周年の今年、レオナルド・フジタの画業に触れてみませんか。

★《眠れる女》1931年 油彩、カンヴァス 74.4×125.0cm 公益財団法人 平野政吉美術財団

①【DIC川村記念美術館】
 会期:2016年9月17日
 開館時間:9:30～17:00
 休館日:月曜日(祝日除く)
 入館料:一般¥1,300、学生
 所在地:佐倉市坂戸631
 ☎ 0120-498-130
 ◎ [http://kawamura-](http://kawamura-dic.jp)

アンテナショップ 「icoba四街道一丁目」 10月9日(日)オープン!

「いんばの玄関口“四街道”交流移住コンシェルジュ事業」として、10月9日(日)にアンテナショップ「icoba四街道一丁目」が開店します! 店内では印旛地域のご当地グルメや地域のご当地野菜を使った惣菜などが販売されます。また、開店から2週間限定で、STaDコーナーが設けられ、本誌で取材させて頂いた北総各地の魅力溢れる品々が販売されます。ぜひ足を運んで下さい!



印旛地域の食の魅力をお届けする「icoba」仕入れ担当のお二人

- 営業時間: 10:00～20:00
- 休業日: 日曜・祝日 (但し10/9・10を除く※10日(月・祝)は12:00～18:00で営業)
- 所在地: 四街道市四街道1-20-4
- お問合せ: icoba四街道一丁目 ☎043-312-7111 <http://www.facebook.com/icobayotsukaido1>

いつまでも美しく健康で心地よい毎日をサポート!

HOUSE OF ROSE パートナーショップ

HERB GALLERY 生活の木パートナーショップ

輝く女性の「素肌磨き」をお手伝い 天然由来成分配合の自然派志向の スキンケア化粧品

ハーブ・アロマテラピーなど 自然の恵みを生かした ライフスタイルのご提案



BEAUTY & HEALTH
モアナチュレ
 more nature
 佐倉市王子台 1-23
 イオン白井店 1F
 ☎043-312-0611

印西市立木下交流の杜歴史資料センター 印西市

今年4月、県立印旛高校の跡地に実際に高校で使用されていたトレーニングルームを改修して開館。木下貝層や遺跡からの出土品、木下河岸の再現ジオラマなど、木下地区周辺の原始から近代までの歴史資料が展示されており、郷土の歴史を学ぶことができます。国の天然記念物である木下貝層の指定地は必見！太古のロマンを感じて下さい。



★馬場遺跡(印西市小林)の出土品
馬場遺跡からは、出産の無事を祈ったとされる縄文時代の土偶や動物の骨、貝を利用して作られた装飾品などが見つかっています。



★馬込遺跡(印西市平岡)の瓦塔(がどう)
8世紀末から9世紀初めに作られたと考えられる七重の木造建築の塔を模した焼き物製の塔。お堂の中に安置され信仰されていたと考えられています。千葉県指定有形文化財。

★木下河岸
舟運や三社詣の宿場町として江戸から明治期にかけて繁栄を極めた木下。明治時代後期の木下を再現したジオラマや蒸気船の模型展示などから当時の賑わいを伺うことができます。



★木下貝層(国指定天然記念物)
約12万年前の地層。その頃、関東平野は「古東京湾」と呼ばれる大きな海が広がっており、波浪や潮流によって貝殻が集められ堆積しました。バカガイ、アサリ、カンバンウニなどの貝が多く見られ、現在も間近で化石を見ることができます！



①【印西市立木下交流の杜歴史資料センター】
開館時間:9:00~17:00
休館日:月曜日・祝日
入館料:無料
所在地:印西市木下1489番地1
☎ 0476-40-3500



塚本美術館 佐倉市



★常設展示/作刀工程
日本刀ができるまでの工程を常設で展示。戦中戦後に活躍した現代刀工界の名匠・故・酒井繁政氏の協力のもと紹介しています。



★常設展示/鐺(つば)
自分の手を守る鐺は、主に専門の鐺職人(鐺工・金工)が製作。江戸時代後期の作品が展示されています。

★企画展「五ヶ伝の名刀」
10月4日(火)~12月17日(土)まで「五ヶ伝の名刀」を開催。山城(京都)、大和(奈良)、備前(岡山)、相模(神奈川県)、美濃(岐阜)の五大製作地の名刀をご紹介します。



①【塚本美術館】
開館時間:10:00~16:00
休館日:月・土・日曜日・祝日
(但し、第3土曜日は開館)
入館料:無料
所在地:佐倉市裏新町1-4
☎ 043-486-7097
www.tsukamoto-sogyo.co.jp



©Fondation Fojuita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2016 G0505

(土)~2017年1月15日(日)
(入館は16:30まで)
く、10/11、12/25~1/2、1/10
・65歳以上¥1,100、小中高¥600

museum.dic.co.jp

塚本総業株式会社の創業者である故・塚本素山(そざん)収集による、国内でも珍しい日本刀専門の美術館。素山が長年にわたり収集してきた約400点の收藏品から、3ヶ月ごとにテーマを変えて展示しています。日本文化の象徴ともいえる世界に誇る鉄の芸術品を佐倉でご鑑賞下さい。

「STaD Cafe」 佐倉井ランチ始めました!

「STaD Cafe」では、9月から佐倉井ランチをスタート! 佐倉の食の魅力が詰まった佐倉井を「STaD Cafe」でぜひご賞味下さい。その他、スイーツもご用意しております。また、水曜日午後限り、タロット占いコーナーを併設しますので、あわせてご利用下さい。



※写真はイメージで、実際の内容とは異なります。

- 営業日: 毎週水・木曜日(祝日を除く)
- 営業時間: 11:30~16:00(L.O.15:30)
- タロット占い: 毎週水曜日12:00~16:00(最終受付15:30)

●問い合わせ (株)高千穂ネットワーク ☎043-486-1101(月~金曜日10:00~16:00)

らーばんねと × STaD

北総線沿線をエリアとする千葉ニュータウンケーブルテレビ「らーばんねと」とのコラボ企画が前号からスタート! 「らーばんねと」がオススメする様々な情報をお届けします。今回は、芸術の秋にちなみ、印西市にある私設の絵画館をご紹介します!

岡田徹絵画館

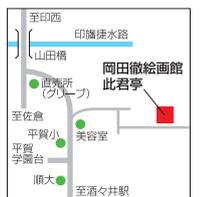
印旛の森に1998年にオープン。美術文化協会代表、全日本児童美術協会会長等多くの代表を歴任した、名古屋出身の画家、故・岡田徹氏の作品常時約40点を展示。入場無料。また館内には、絵画展示のほか、表千家茶道教室「此君亭(このきみてい)」が併設されています。

此君亭

此君亭では、茶道教室のほか、お茶事・お茶会を主催し、懐石料理の提供もしています。緑豊かで静かな空間の中、ゆったりとお茶やお食事をお楽しみ下さい。要事前予約。

此君亭 月釜のご案内

- 内容: 茶席2席、点心 会費3,000円
茶道にご興味のある方や初心者の方でも参加できます。お気軽にお申込み下さい。
- 日時: 10月23日(日)、11月27日(日)、12月25日(日)
各日とも、時間は10:00~15:00まで
- 問合せ: 岡田徹絵画館・此君亭 印西市平賀2547-2
電話・FAX.0476-98-1877



親子で学び遊ぶ印旛沼 ～トキと田んぼと生きもの～

8月24日(水)、ミレニアムセンター佐倉を会場に「下総トキ誘致懇談会」主催による「親子で学び遊ぶ印旛沼」と題したイベントが開催されました。

最初に主催者を代表し「下総トキ誘致懇談会」太田 勲会長より挨拶があり、昭和35年まで印旛沼で泳いでいた自身の経験を交えながら、宅地造成に伴う人口増加により水質が悪化した経緯を説明。かつて千葉県でも生息が確認されていたトキを佐倉に呼び、地元農家に協力を頂きながら、流域住民に印旛沼についての関心を高めて貰いたいと語りました。

会場で一際目を引いたのは、「千葉県生物多様性センター」によるカミツキガメの剥製展示。昨年6月に西印旛沼で捕獲されたオスのカミツキガメで体長は約40cm。千葉県では活動が活発になる毎年5～9月に捕獲作業を行っており、毎年1,000匹以上を捕獲しています。来場者はカミツキガメの鋭い爪や歯などに驚いていました。「国立研究開発法人土木研究所」による展示では、印旛沼で増殖し生態系への悪影響が危惧されている外来性植物ナガエツルノゲイトウの堆肥化の取り組みが紹介されました。同研究所では、ナガエツルノゲイトウを沼の資源として有効利用する為、昨年



下総トキ誘致懇談会のドジョウつかみコーナー



から堆肥化に取り組んでおり、会場では堆肥を使用して栽培したトマトの成長が披露されました。

今回のイベントには、スタッフとして

千葉敬愛大学国際学部2年生約10名も参加。同学部内に食と農について学ぶ「アグリクラブ」があり、活動の一環として春に印旛沼を視察、関係者の話を聞くなどして現状を学び、イベントでは夏休み中の子ども達に楽しく印旛沼について学んで貰おうと、クイズを取り入れるなど企画立案から参加しました。

この日は、夏休みということもあり主に親子連れが来場。途中、印旛沼を取り巻く環境変化について各専門家によるミニ講座も行われ、子どもから大人までメモをとるなどして終始、熱心に耳を傾けていました。

◎イベントの詳細はSTaDのHPをチェック!
⇒ www.stad-tv.com



印旛沼マスコットキャラクター・アカインパーも駆けつけ記念撮影!



ミニ講座「印旛沼の鳥たち」より

「佐倉野草会」発足40周年! 「佐倉の植物誌」を発刊

「佐倉野草会」は昭和51年に発足。毎月の自然観察会を始め、市内で団地が開発される前に、専門家の指導のもと山林調査に同行し、貴重な植物の保護や移植などにも携わってきました。昭和55年には佐倉市から植生調査の委嘱を受け、現在では市内50箇所を地区ごとに調査しており、その記録を会発足30周年にあたる平成18年に「佐倉市植物目録」として刊行。約1,300種を記録し、その後も追加植物調査記録を積み重ね、40周年を迎えた今年、「佐倉の植物誌」を発刊しました。

環境の変化や盗掘により消滅した植物、帰化植物の増加など、40年に亘る調査は佐倉市の植物の変遷を伺う貴重な資料であり、健全な生態系維持と佐倉の自然が後世まで守られることを願い、約70名の会員は今後も自然に親しみ学びながら植物調査を継続していきます。



佐倉の植物誌 ¥1,500(送料込)
(問)佐倉野草会 TEL.043-484-2731 (会長 近藤さん)

まちづくりコラム Vol.16

このコーナーでは、「市民協働によるまちづくり」について、STaD発行人のまちづくりプロデューサー中村正明が北総エリアでの事例を交えお伝えします!

“いんば”の魅力! ～広域連携によるプロモーション～



「第1回いんば地域交流移住研究会」の様子(STaDCafeにて)

みなさんは、「いんば」の魅力というのをイメージされますか? 印旛沼の水辺や里山などの自然環境に恵まれたイメージを持たれる方も多いかと思います。また、スイカやメロン、なし、トウモロコシ、じゃがいもなど果物や野菜などのおいしい農産物をイメージされる方もいらっしゃるでしょう。更に、歴史

や文化に興味を持たれる方には、国立歴史民俗博物館やDIC川村記念美術館をはじめとする魅力ある施設や、「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」として日本遺産に認定された佐倉や成田、佐原など江戸をテーマとした魅力あるストーリーを持つ地域かもしれませんね。

今、全国各地では、地域の魅力(地域資源)を活かして、独自の体験・交流型の観光(着地型観光)づくりに力をいれていますが、都心にも近く

成田空港を有する“いんば”地域は、ある意味で恵まれ過ぎていたのかもしれませんが、「いんば」地域の魅力を連携させた着地型の観光プログラムは、決して多くないのが現状です。

今後、更なる“いんば”地域の活性化のためには、自然環境や食と農、歴史・文化をテーマとして活動する市民活動団体(NPO等)の様々なまちづくりの取り組みを観光プログラムにしたり、都心に近い利便性を活かした都市と農村の交流など、各地域が連携して更にブラッシュアップし、独自の魅力ある着地型観光プログラムへと磨き上げていくことが大切です。また、印旛地域に住む人々が郷土の観光を楽しむことで、地域間交流が生まれ、経済効果にも繋がり、何より地域の魅力を再発見して頂くことができます。

現在、私も関わらせて頂いています四街道市の地方創生事業「いんば地域交流移住研究会」が7市2町の連携でスタートしましたが、この研究会がきっかけとなり、自治体連携から市民協働型のゆるやかなプラットフォームが生まれ、そこで着地型観光プログラムが醸成されていくことを期待しています。



門前町成田



印旛沼の観光船

『秋の食べ物&簡単ストレッチで健康になろう!』

聖隷佐倉市民病院 健診センター 管理栄養士/西原 律子 保健師/宮崎 由花理

秋といえば芸術の秋、スポーツの秋、そして食欲の秋ですね!

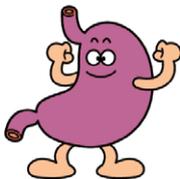
夏の疲れで体が疲労していると思います。そこで秋ならではの旬な食材を食べて栄養をつけ、冬に備えましょう♪



Q1. 秋ならではのからだに良い食べ物ってありますか?

① “秋刀魚”は胃腸をあたため、消化を助ける効果があります。

『秋刀魚の栄養といえばたんぱく質。牛肉やチーズよりも質が優れています。多価不飽和脂肪酸を多く含み、胃腸を温め消化を助ける働きがあります。また、血液をサラサラにするEPAや、脳の働きを活発にするDHAも含んでいます。』



② “なす”は血管の柔軟性を保ち、出血の防止効果が注目されています。

なすは9割が水分で、カロテン、食物繊維が豊富に含まれています。また、油と一緒に摂ると血中コレステロールを抑制する働きが高まります。

③ “さつまいも”は消化器系の働きを高めて、胃腸を丈夫にします。

さつまいもは熱に強いビタミンCが豊富に含まれています。食物繊維も多く、生姜やレモンと一緒に煮ると消化器系の強化になるのでおすすめです!



Q2. 食べ過ぎた時に簡単にできる運動はありますか?

今回は、筋力トレーニングをゆっくり行う『スロートレーニング』運動の『スロースクワット』を紹介します。

スロートレーニングをする前に気をつけること

- ① 声を出して、数えること。
呼吸の確保や、動きをゆっくりするために必要です。
- ② 無理のしすぎは禁物。
- ③ ひざ痛や腰痛、高血圧など、不安のある人はあらかじめ医師にご相談ください。
- ④ 運動の前には準備体操、整理体操を忘れずに行いましょう。



☆スロースクワット☆

- ① 足を肩幅に開き、つま先をやや外向きにして立ち、腰に手を当てて、そのまま4~5秒ほどかけてゆっくりとお尻を下ろしていく。
※下ろすとき、ひざはつま先よりも前に出ないように、出来るだけお尻を後ろに引くイメージで。
- ② 「1,2,3,4」の掛け声とともに、ゆっくりと立ち上がる。



参考: NHKきょうの健康、体にも心にもおいしい!「旬の食材~秋」、healthクリニック

当院健診センターの『人間ドック』ではこのような栄養講話・運動講話も行っております。

《聖隷佐倉市民病院 健診センター》 ◎お問い合わせ ☎043-486-0006



『乳がん患者さんのパートナーとなり安心して生活が出来るようサポートします』

聖隷佐倉市民病院 外来 乳がん看護認定看護師 成毛



乳がん看護では、乳がんと診断された時から治療を終えて経過を見ている時期まで、様々な場面で長期にわたり患者さんをサポートすることを目的としています。また、患者さんを支えるご家族の相談にも対応しています。

昨今の報道により皆さんもご存じのことと思いますが、今日本では乳がんと診断される女性が急増しています。その女性の多くは、40歳~50歳代と比較的若い世代であり、家庭や仕事で大きな役割を果たしている方たちです。そのため、乳がんの女性が増える事での社会への影響は大きく、乳がん看護にはがんの早期発見・早期治療を目的とした啓発活動も含まれます。毎年10月は「ピンクリボン月間」と称し、啓発活動に関するイベントが開催されます。そこには、乳がんで亡くなることのない世界を目指したいという願いが込められています。

当院では、乳がん患者さん・ご家族へのサポートの場として、乳がん看護認定看護師(※)による「乳腺看護外来」を開設しています。検査結果を待つ間の不安やがん診断されショックを受けた気持ちのサ

ポート、治療に迷った時や治療中に困っていることの相談、再発の不安を抱えていても誰にも相談できない時など、患者さん・ご家族が必要だと感じた時にいつでも活用して頂けます。情報が溢れている時代だからこそ、正しい知識を持った看護師との会話が乳がん患者さん・ご家族を救う鍵になると考えています。

受診を希望する方は、下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ ☎043-486-1155



乳腺看護外来	月	火	水	木	金	土
初診・再診 〔完全予約制〕	-	○ (午前中)	-	-	-	-

(※)認定看護師とは、看護師免許を有するものが、日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することが認められた者をいいます。
参考:「日本看護協会」URL: <http://ninte1.nurse.or.jp/nursing/qualification/cn>

聖隷佐倉市民病院

『10月・11月のイベント情報』

※駐車場有料(¥100/8時間まで)

ロビーコンサートを開催いたします♪

2016年10月22日(土)、当院1階ロビーにてロビーコンサートを開催致します。

今回は、ゴスペルグループの『OVERTURE GOSPEL CHOIR』様による演奏を行います。

入場無料で、どなた様もご参加頂けます。
魅力・迫力ある歌声を是非ご堪能ください。
皆さまのご来場をお待ちしております。



- 日時：2016年10月22日(土) 14:00～15:00
- 場所：聖隷佐倉市民病院 1階ロビー
- お問い合わせ：☎043-486-1151(代) 総合企画室

『お茶会』を開催いたします

2016年11月2日(水)に、佐倉城下町裏千家茶道会の皆さまによる『お茶会』を開催致します。

おいしいお抹茶とお菓子をご用意し、箏の生演奏もお届け致します。

入場無料、どなた様でもご参加頂けます。
是非みなさまお誘い合わせのうえ、ご参加ください。



- 日時：2016年11月2日(水) 13:00～14:30
- 場所：聖隷佐倉市民病院 1階ロビー
- お問い合わせ：☎043-486-1151(代)

糖尿病週間イベントを開催いたします

2016年11月5日(土)の『世界糖尿病デー』にちなみ、『身につけよう、正しい知識で健康体質～血糖管理はカラダを救う～』をテーマに、今年も糖尿病週間イベントを開催致します。

生活習慣病等の様々な疑問に、眼科医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士・臨床検査技師がお答えします!!

- 日時：2016年11月5日(土) 8:30～12:00
- 場所：聖隷佐倉市民病院 1階ホール
- 内容：▶血糖・血圧・体重測定実施!
※ヘモグロビンA1c測れます!
▶医師・看護師・理学療法士による各種講演会
▶その他、趣向を凝らした企画が盛り沢山
- お問い合わせ：☎043-486-1151(代) 総合企画室



『第2回レディースデー』を開催いたします

『平日忙しいママや働く女性が婦人科検診を受診できる機会に!』をテーマに、8月の土曜日に行われた“第1回レディースデー”が大変好評を頂き、この度2016年12月3日(土)“第2回レディースデー”を開催することが決定致しました!

今回も女性医師及び女性技師が対応。乳がん認定看護師による自己触診法の無料セミナーも開催致します。完全予約制の為、事前の予約が必要となります。詳細は下記までお問い合わせください。



- 開催日：2016年12月3日(土)
- 場所：健診センター
- お問い合わせ：☎043-486-0006 健診センター

聖隷福祉事業団の介護付有料老人ホーム [入居時自立]

浦安エデンの園

エデン・フェスタ in浦安2016

10月15日(土) 10:00～16:00

会場：浦安エデンの園

開催内容：園内見学会
園内サークル発表会
弦楽四重奏 等

予約不要

自分で決める! シニアライフのあれこれ

11月9日(水) 13:30～15:45(開場13:00～)

会場：浦安ブライトンホテル2階「グレイス」

特別講演：しっかり備えて、生き生き暮らす「終活」
講師：市山 智氏(司法書士法人・行政書士オールシップ代表)

相談コーナー(不動産と相続、介護相談、入居相談)
ミニ介護予防体操

参加無料
【先着100名様】
予約制



●お問い合わせ 浦安エデンの園 入居者募集センター
なろう いいろうご
0120-766-165
受付時間/9:00～17:00(土・日・祝日を除く)
千葉県浦安市日の出1丁目2-1
www.seirei.or.jp/eden/urayasu



浦安エデンの園へは、JR新浦安駅南口(ジョッパースプラザ新浦安方面)の東京ベイシティバス乗り場から「系統16、17」にご乗車ください。
浦安エデンの園の最寄りバス停「明海大」から徒歩約5分程で到着します。
JR京葉線「新浦安駅」から徒歩約14分(約1.1km)

STaD × 江戸優り佐原

佐原に秋の訪れを告げるのが、諏訪神社の秋祭り。各町自慢の大人形山車が、佐原の歴史的町並みを進む様子は江戸の風情たっぷりです。また、江戸優り佐原・文化芸術祭では、まちぐるみで訪れる皆様をおもてなします。ぜひ、秋の佐原にお出かけください。



イベント

佐原の大祭・秋祭り

「佐原の大祭」夏祭りと秋祭りは、「関東三大山車祭り」の一つに称され、約300年の歴史を有します。「国指定重要無形民俗文化財」の指定を受けており、「ユネスコ世界無形文化遺産」への登録も予定されています。佐原の山車は、重厚な彫刻が飾り付けられた本体上部に、江戸や明治の名人人形師の手による大人形などが乗ります。諏訪神社の秋祭りでは、小野川の西側一帯(新宿地区)を14台の山車が曳き廻されます。日本三大囃子に数えられる「佐原囃子」、「佐原囃子の手踊り」、「山車の曲曳き」など見所は満載です。今年は3年に一度の「年番引継」の年なので、「山車の巡行」が行われる中日の8日(土)には、一カ所で全ての山車を次々と見物でき、巡行前の「山車の整列」の時には、大人形や彫刻をじっくりとご覧いただけます。ぜひ、お出かけください。

◆祭り区域周辺は、大規模な交通規制が実施されます。
お車でご来場される場合は、利根川河川敷の臨時駐車場をご利用ください。

日程：10月7日(金)・8日(土)・9日(日)
時間：10:00～22:00(雨天決行)
会場：香取市佐原イ(新宿地区・小野川周辺)
お問い合わせ：
香取市商工観光課 TEL.0478-54-1111
水郷佐原観光協会 TEL.0478-52-6675
佐原商工会議所 TEL.0478-54-2244

江戸優り佐原・文化芸術祭(ちば中小企業元気づくり基金事業)

佐原では利根川が結んだ江戸文化を育み、「江戸優りの伝統文化」として今も培い、地域ぐるみで大切に継承しています。期間中は市民活動団体や各商店、地元の学生などが一体となって、町中を舞台に文化や芸術にふれる空間を演出します。

開催期間：10月29日(土)～11月6日(日)

◆与倉屋大土蔵での催し

- 10月29日(土) 佐原囃子流派聴き比べ・手踊り披露
- 10月30日(日) 小見川中央小学校下座演奏会
筑前琵琶と書道のコラボ
佐原高校文化発表会 書道部・演劇部
- 11月5日(土) 関東自治体学フォーラム「文化とまちづくり」
(分科会会場：与倉屋・馬場酒造・佐原町並み交流館)
佐原囃子・手踊り披露
- 11月6日(日) (公財)千葉交響楽団コンサート
佐原中学校合唱部・佐原高校合唱部

◆その他の会場での催し

- まつり企画展【佐原まちぐるみ博物館】10月29日(土)～11月6日(日)
- 花の展示【いなえ／まちなか】10月29日(土)・30日(日)
- 写真展【佐原町並み交流館】10月29日(土)～11月3日(木・祝)
- 茶会【いなえ】10月30日(日)【合田社中】・11月5日(土)【朝陽高校】

主催：江戸優り佐原文化芸術祭実行委員会
お問い合わせ：実行委員会・佐原商工会議所 TEL.0478-54-2244
<http://sawara.xsrv.jp/artfestival/>



【制作協力】プラットフォーム佐原 (<http://www.facebook.com/platformsawara>)

読者プレゼント 2016 10・11月号



① 「フルーツバスケット」の買い物券 1,000円分
表紙ページでご紹介している成田の「フルーツバスケット」(10月20日～25日開催)で利用できる1,000円分の買い物券をプレゼント! 素敵な作品をお楽しみ下さい。尚、プレゼントの応募締め切りは平成28年10月12日(水)までとさせていただきます。

5名様



② 「やちよ絵手紙の森美術館」入館券
「すたつと歩こう!」でご紹介した「やちよ絵手紙の森美術館」の入館券をペーパーでプレゼント! 心ゆくまで作品をご鑑賞下さい。尚、利用有効期限は平成29年1月31日(火)までです。

5組10名様



③ 「乗馬クラブクレイン千葉 富里」体験乗馬ご招待券
「乗馬クラブクレイン千葉 富里」より、体験乗馬にご招待! 専門のスタッフが付くので初心者でも安心して楽しむことができます。尚、保険料とレンタル用具料は別途必要(1,280円)になります。利用有効期限は平成28年12月16日(金)までです。

15名様

応募方法

ハガキ、またはSTaD-TV(インターネット)から、メールでご応募下さい。

- ①お名前②年齢③ご住所④電話番号
 - ⑤ご希望のプレゼント(第1希望、第2希望)
 - ⑥以下のアンケートにお答え下さい。
- Q1.今号で一番興味をひいた記事を教えてください。
Q2.「STaD」はどちらで入手されましたか?
Q3.あなたの知りたい気になる健康情報をお知らせ下さい。
Q4.「STaD」に関するご意見、ご感想をお願いします。

【応募先】

〒285-0012 佐倉市田町74-1 TEL.043-486-1101
(株)高千穂ネットワーク内STaD編集部
または、STaD-TVからも応募頂けます!
<http://www.stad-tv.com/>
締め切り 平成28年10月17日(月)まで必着
但し①に関しては10月12日(水)必着となります。
※当選者はSTaD-TVで発表させていただきます。

編集後記

個人的にも大好きな季節がやってきました! 過ごしやすい陽気の秋は、文化・スポーツ・実り・食欲の秋と色々な楽しみ方があり、心身ともに充実度の高まりを感じます。ぜひ今秋は、「STaD」を手に地域のミュージアムを巡り、心の栄養を蓄えて下さい。
(STaD編集部)

STaDスタッフ

●発行人/中村正明 ●取材・編集/加瀬聡子 ●アートディレクション/細野ゆり
●写真/田尾敏郎 ●協力/城西国際大学メディア学部/東京情報大学情報文化学科映像研究室 ●企画・編集・印刷・発行/株高千穂ネットワーク

(株)高千穂ネットワークは、STaDの発行を始め、コミュニケーションデザイン事業(Web・印刷・イベント・TV・ラジオ等)によるまちづくり代理店を目指しています。 ☎043-486-1101

STaDとは...

オランダ語で「まち」の意味。私達のまちから、地域の魅力をお伝えし、まちをもっと好きに、まちを元気にするまちづくりメディアを目指します。